

委員質問・意見等

9月29日受付分

➤ 運営委員会概要に対する意見

- ・ 8月18日の運営委員会の概要が本日9月28日に届きました。新潟県の方から防災計画について件の説明の後に委員の方々から住んでいる方の感覚でいろいろご意見をいただきたいというお話があったとことが記載されている。しかし、定例会はすでに9月2日に終了している。私たち委員はこの内容が伝わらないまま定例会に臨んでいるので、県に対して十分な意見を出すことができずに終わってしまった。大変残念に思う。何のための運営委員会なのか。なぜ今頃になって、運営委員会の概要が届くのか、ご一考をお願いしたい。返答も合わせて。

【事務局より委員へ返答】

送付が遅れたことは大変申し訳ありませんでした。

センターの広報事業が重なったことや、臨時会の開催により議事録の作成業務などが発生し、概要作成と確認が遅れてしまいました。

次回以降は業務分担をはかるなどして定例会前に発送するようにいたします。

10月7日受付分

➤ 東京電力に対する質問

- ・ 知見拡充のための調査は8月に具体化するとのことだった。10月に入ったが具体的計画が発表になっていない。どうしたのか。

➤ 新潟県に対する質問

- ・ 先般の県設備小委で北村委員長は、安全は対象とするが安心は対象外と受けとられる発言があった。設立趣旨に反する発言ではないのか。委員長として問題はないのか。県の見解を問う。

➤ 「原子力防災とリスクコミュニケーション」に対する意見

- ・ 放射線に関する基礎知識を研修することも大切なテーマではありますが、私は地域の会の存在・目的からすると、もっと大切なことがあると思います。先の中越沖地震における防災、特に原発立地地域としてより一層“原子力防災”に対する地域住民としての意識と、行動のための研修等の“リスクコミュニケーション”を真剣に考えて、地域住民に知らせることが大切ではありませんか？